



## 三村交流会・白川郷五箇山を考えるシンポジウム！！

12月14日に菅沼集落に於いて開催されました三村交流会及び白川郷五箇山を考えるシンポジウムでの、東京大学教授西村幸夫氏の講演と3集落の保存会の報告について、概要を以下に掲載いたします。

シンポジウムのテーマ

世界遺産の継承と街道で繋ぐ地域づくり ～地域・行政・三集落の連携を目指して～

### 西村幸夫教授のお話より(世界遺産の現状について報告)

座長を務めるにあたり、最近の世界遺産の状況をお知らせします。まずは日本の暫定リストの状況を。世界遺産に登録されるには、自国の暫定リストに載らなければなりません。日本では平成4年に10か所がリスト入りしました。その多くが社寺等の大きな建物であったのに対し、白川五箇山の合掌は、日本を代表する農村集落として選ばれている点と、2県にまたがるという特色をもっています。

平成18年からは、自治体等地元からの提案を受けるようになりました。白川五箇山は、自分たちではなく国からの提案でした。世界遺産登録15周年をむかえた法隆寺や姫路城も、文化庁に言われるままに書類を作成し提出したのが実状で、地元の方々が世界遺産について学び考える時間的なゆとりがないまま世界遺産となりました。白川五箇山の合掌集落も同様です。ちなみに、審査した外国の知人は、結のシステムに感激したと言っていました。建物が残るだけでなく、建物を残すシステムが今に続いていることに感動したのです。近年では、富山県は高岡市や立山、岐阜県は高山市が世界遺産に手をあげています。高山市は祭り(山車)という不動産でない部分が加わる難しさがあり、富山県の立山・黒部は信仰・砂防・発電のつながりに難しい面があります。砂防は世界にはない特色があるのですが。

石見銀山は、鉱山・集落・銀を運んだ港や道、それを守った中世の山城等歴史を知らない遺産の価値がわかりにくい場所でもあります。地元の人たちが大変だったのは、白川五箇山はその機会なくして世界遺産となりましたが、世界遺産になるために一生懸命勉強した点です。山の中の集落が世界遺産となることへの対処を考え、白川にも視察にきました。そして集落内に車を入れない世界遺産を目指したのです。1年間かけて200人近い人が70回以上の分科会や専門家と町の中を歩き歴史を学び、現状を知る中で議論をしました。そしてみんなで地域のよさを認識した上で、こんなお土産屋にしようとか個人の駐車場は止めようとかを決めました。石見では中心地区から2キロ離れた場所に駐車場をつくり、バスで移動します。集落内は歩く。それは、皆さんには申し訳ないのですが、現在の白川の状況をみて決断されたので



[西村教授とパネラーの皆さん]

しょう。もちろん反対する人もいましたが、みんなで議論する中で進んだ方向でした。今世界遺産になるうとしている地区は、苦労して議論して自分たちがすべきことを決めているのです。

平泉は残念ながら登録延期となりました。平泉は時代によって各地域が発展してきた場所であり、自然にある地形を活かし浄土思想のもとに造られた都市です。また、14世紀の農村の様子がわかる絵図が現存し、その風景が今に残っています。登録延期の要因に、浄土思想の理解の難しさが取り上げられていますが、中尊寺通りの町並み景観の不備が海外の方々から指摘され問題となったのも事実です。

近年、世界遺産の景観が問題視されています。原爆ドームでは、周辺に見える野球場やホテルが問題とされました。姫路城では周りに高層ビルが建ち、新幹線の駅からビルの間隙越しにお城が見える状況となってしまいました。世界遺産の現状報告は、地元、県、国へと文書があがるうちに問題点がうやむやになってしまうことがあります。しかし、現在はインターネットの発達により、観光客がメールに写真を添付してユネスコに直接報告することができます。世界遺産には世界の人々の目があるのです。

小さな村が世界遺産になったときに気を付けるべき点は、観光産業による景観の阻害です。チェコの小さな村では、それを自覚して守っています。中国では経済開発と観光客の増加が進み、世界遺産の町並みの家の戸をはずしてディスコやカラオケ、レストランをしている所があります。これが世界遺産としていいのか、何度も委員会で検討されています。さらに、世界遺産に住む少数民族が追い出され、漢民族がそれを借りて観光営業している点も問題とされています。

平成23年には、ユネスコへの定期的な報告がなされます。観光活用がいけないといっているのでは

ありません。しかし、観光で景観が著しく変えられてしまうのであれば大きな問題です。どうバランスを取って長く守り観光に活かせる場所にしていけるかを真剣に論議すべき時にきているのです。世界中で保存と観光活用が議論されている中、今日は、市長さん村長さんもお見えになっていることでもあり、今後両地区がいいモデルとなり発信できる出発点となることを願っています。

### 三集落の保存会長より(世界遺産の永続的な継承に向けて)

#### 越中五箇山菅沼集落保存顕彰会(北博通会長)

西村先生のお話をお聞きする中で、世界遺産登録当時を思い出した。史跡よりは厳しくないという話であったが、今になって悩まなければいけない点がでてきている。菅沼の現状は、合掌造りが9棟、合掌以外の茅葺き屋根が1棟、神社等合わせ28棟の建物がある。世界遺産のなかで一番小さい集落だと思っている。菅沼の人口は、高齢者が3分の1、子ども3分の1、働ける者3分の1の構成。菅沼が世界遺産になったのは農山村風景。しかし、農業に従事する人が減っている。観光客がいると朝夕しか草刈りができない。「冬は大変ですね」と観光客は言うが、冬は雪だけだから楽。夏は草刈りや田んぼがある。観光で忙しいことを理由に田畑が荒れることが心配。観光化が進んだ反面、保存が難しくなる。菅沼は史跡・重伝建地区・世界遺産の3つの顔を持っている。三集落と行政が一体となって守っていく必要性を感じるとともに、3つの顔をどのように有効に活用すればよいのかを考えていきたい。

#### 相倉史跡保存顕彰会(図書健裕会長)

相倉は昭和45年に国の指定史跡、平成6年に伝建地区、翌年に世界遺産登録をいただいた。史跡からの40年間、相倉住民は茅場や田畑の景観を守ってきた。高齢化や後継者問題、茅場の保存等、これからは厳しさが予想される中、次の4点をめざしたい。観光イベントをしない相倉。人が来すぎると俗化する。ひっそりとした昔からの相倉や雪に埋もれた集落を見ていただきたい。生活のにおいのする相倉。人が住んでいるから価値がある。テーマパークではない。洗濯物が干してある、犬の鳴き声、田んぼ仕事の風景、耕耘機の音を残したい。昔のよさを伝える相倉。春祭り、総普請、寺参り、宮参り、報恩講、民宿でお年寄りが語るサービス、囲炉裏、民謡、方言、山菜料理等、質素さで売り込む。

相倉という名前のブランド化。五箇山もいいけど、相倉の地名でお米や蕪の販売を。住民の努力と行政の支援で、天にそびえる合掌家屋と農村景観をこれからも大切に残していきたい

#### 白川郷荻町集落の自然環境を守る会(板並和夫会長)

守る会は、区と一体となって活動。「売らない・貸さない・壊さない」の三原則を基に昭和46年に会を結成。46ヘクタールの土地に120棟の合掌家屋と140戸600人が生活する。世界遺産13年目を迎え、高速道路の全通と観光客の増加にともなう景観や自然環境の損失、交通渋滞、安全面、営業店舗増、営業看板・商品陳列が農村風景に合わない問題、ゴミ問題、結いの継承等を心配している。交通対策では、観光車両の規制を18日間、来年度は大型車両の通行規制を実施。世界遺産マスタープラン検討住民会議を開催し、行政の策定に先駆けて住民の意見要望を把握する会議や住民への説明会を行う。12月にむけてとりまとめをしているが、住民みんなで考えることができたことに大きな意義を感じている。農山村の景観維持にむけて、景観に関する懇談会を代表者を集め年に2回開催している。また、広報誌ねその発行やHPを開設し、内外への情報発信に努めている。以上。

今回の交流会やシンポジウムを通して、世界遺産を継承していく意義とそれぞれの集落が抱える問題点を共有しあうことができました。今後も三集落の住民交流を密にするとともに、周辺地域や両地区の行政と連携した取り組みを進めていく必要性を感じました。西村先生、各保存会長さん、貴重なお話をありがとうございました。 [文責：和田]

### 守る会の活動指針(国際フォーラム白川郷宣言より)

- (1) 隣人にやさしい心豊かで安全な共同生活のいっそうの充実
- (2) かけがえのない美しい文化遺産の保全と未来への確かな継承
- (3) 国内外の人々との文化交流を通して友好の輪の拡大

## = 1月の活動報告 =

- 1月 6日 財団へ予算手続き(事務局)
  - 1月 13日 ねそ1月号配付
  - 1月 20日 定例会(19名)
  - 1月 23日 世界遺産アカデミー主催講演会(東京・事務局)
  - 1月 24日 荻町ライトアップ初日
  - 1月 29日 役員会
- (3月の定例会は10日を予定しています。)

= 区民の皆様へ =

建物や土地などの現状を変更する場合は許可が必要です。必ず現状変更申請をして下さい。申請書は守る会定例会の2週間前までに、各組委員に内容の説明の上、委員又は財団に提出して下さい。このことは、遺産の保全と未来への継承のためとても重要なことです。皆さんの理解とご協力をお願いします。

### 1月の協議事項(現状変更申請に関わって)

白川村……R156荻町橋防護策設置

\*\*\*\*…民宿犬走りコンクリ修理

### 2月の協議事項(現状変更申請に関わって)

\*\*\*\*…作業場増築

\*\*\*\*…上町合掌家屋増築